



# 国民春闘共闘

2026年度 第17号  
2026年5月15日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

26 国民春闘共闘 第6回賃上げ集計 (5月7日現在)

## 前年最終集計を上回る 単純平均 9,310円・3.34%

### <回答状況>

	2026年	2025年同期
回答引き出し組合	853	984
うち 有額回答	561(65.8%)	634(64.4%)
うち 「定昇確保」など言葉による回答	292(34.2%)	350(35.6%)
うち 2次回答以上の回答	122(14.3%)	128(13.0%)
うち 妥結組合	321(37.6%)	425(43.2%)

### <要求と回答内容>

集計方法&対象		26年要求	26年回答	25年同期	同期比	25年最終
単純平均	額(円)	31,987	9,310	8,603	+707	9,280
	率(%)	9.94	3.34	3.19	+0.15	3.31
加重平均	額(円)		8,668	7,909	+759	8,468
	率(%)		2.77	2.76	+0.01	2.85
	組合員数		61,300	67,102		98,959

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	26年回答	25年実績	実績比
単純平均	額(円)	483	285(59.0%)	240(49.7%)	9,204	8,548	+656
	率(%)	277	138(49.8%)	123(44.4%)	3.31	3.34	-0.03

### <非正規の仲間の回答状況>

	26年回答		25年同期		同期比		25年最終	
	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
時給制	47.7	5.10	42.7	4.12	+5	+0.98	46.1	4.63
月給制	6,455	2.79	5,520	2.60	+935	+0.19	5,724	2.79
再雇用・時給	52.9	3.96	44.1	4.41	+8.8	-0.45	47.0	4.33
再雇用・月給	8,194	4.09	7,973	4.79	+221	-0.70	7,812	4.31

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

## <集計結果の概要>

### 回答引き出し・妥結状況

5月7日に実施の第6回賃上げ集計には、新たに検数労連、金融労連から報告が寄せられ、31単産・部会での集計となりました（前年同期2025年5月9日：26単産・部会）。回答引出し組合は、前回調査（4月23日：778組合）から75組合増え、調査組合の35.3%にあたる853組合となりました。前年同期の984組合（42.7%）を131組合・7.4%下回っています。

回答引出し組合のうち金額もしくは率が明らかとなっている有額回答を得たのは561組合（65.8%）で、前回調査503組合（64.7%）から58組合・1.1%増加し、前年同期634組合（64.4%）を1.4%上回っています。

妥結・収拾方向となっているのは、回答引出し組合の37.6%にあたる321組合で、前回調査252組合（32.4%）から69組合・5.2%増加しました。前年同期の425組合（43.2%）と比べ104組合・5.6%下回っています。

### 回答内容

有額回答が示された組合のうち、回答金額が明らかとなっている544組合での単純平均額（一組合あたりの平均）は9,310円となりました。引き上げ率は325組合の単純平均で3.34%となっています。前回調査（4月23日：9,163円・3.24%）から147円・0.1%増え、第1回集計（3月12日：8,646円・3.14%）から664円・0.2%上昇しています。前年同期比（2025年5月9日現在：8,603円・3.19%）ではプラス707円・0.15%となっています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は8,668円・2.77%となりました。前回調査（8,334円・2.69%）から334円・0.08%増え、第1回集計（8,106円・2.74%）から562円・0.03%上昇しました。前年同期（7,909円・2.76%）との比較では759円・0.01%上回っています。

前年最終集計（2025年7月3日：単純平均9,280円・3.31%、加重平均8,468円・2.85%）を単純平均額・率、加重平均額で上回る結果となっています。

前年実績と金額で比較可能な483組合での単純平均額を見ると、今期は9,204円で前年実績8,548円を656円上回っています。引上げ率では277組合の単純平均で3.31%と前年実績比マイナス0.03%となっています。

金額で見ると59%の組合が前年実績以上の回答を引き出しています。前年実績を超える回答を引き出したのは金額で240組合（49.7%）、引上げ率では123組合（44.4%）となっています。前回調査（金額：212組合・48.0%、引上げ率106組合・40.9%）から金額で28組合・1.7%、引上げ率では17組合・3.5%増加しています。

数次の上積み回答を引き出した組合は、前回調査の110組合から12組合増え122組合となりました。最高次数は前回調査同様にJMITUの1組合での5次回答となっており、続いて4次回答8組合（前回調査同じ/JMITU：7、全労連・全国一般のサービス：1）、3次回答26組合（前回調査比6組合増/JMITU：17（+5）、全倉運、全印総連：各2、化学一般労連、生協労連の卸売・小売（+1）、全労連・全国一般の卸売・小売、日本医労連、建交労・サービス：各1）、2次回答87組合（同6組合増）となっています。

2万円以上の回答を引き出したのは、前回調査から3組合増えて24組合（JMITU：6、全倉運：4（前回調査2組合増）、福祉保育労：3、全農協労連、生協労連の卸売・小売、出版労連、

建交労・社会福祉（同 1 組合増）：各 2、全労連・全国一般の製造、日本医労連、建交労・サービス：各 1）となりました。これらを合わせて、回答金額が判明している 544 組合の 42.5%にあたる 231 組合が 1 万円以上の 5 桁回答となっています（前年同期／2 万円以上 21 組合、1 万円以上 220 組合・36.1%）。

産業別に見ると、農林水産（単純平均 20,430 円・4.91%、加重平均 23,635 円・6.65%）、製造業（同 11,520 円・3.80%、同 12,981 円・4.23%）で単純・加重平均ともに 1 万円を超えています。ケア労働者の賃上げは厳しい状況が続いているものの、医療では単純平均 7,583 円・2.43%、加重平均 6,744 円・2.10%と第 1 回集計（同 5,942 円・2.00%、同 5,481 円・1.86%）から単純平均で 1,641 円・0.43%、加重平均で 1,263 円・0.24%上昇しています。社会福祉・介護も保育や学童保育関係を中心に 1 万円を超える回答を引き出ししています。

### パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の 14 単産 185 組合から 419 件の獲得報告となりました。

このうち、時給制労働者では 247 件の獲得報告となり、引上げ額が判明している 197 件での単純平均は 47.7 円となっています。前回調査（4 月 23 日：48.3 円）から 0.6 円減となり、前年同期比（2025 年 5 月 9 日：207 件平均 42.7 円）では 5 円上回っています。引上げ率は前回調査同様に 32 件平均 5.10%で、前年同期比（48 件平均 4.12%）0.98 ポイント増となっています。

月給制労働者では 87 件の獲得で、引上げ額は 77 件平均 6,455 円、引上げ率では 22 件平均 2.79%です。前年同期 5,520 円（68 件平均）・2.60%（22 件平均）を 935 円・0.19 ポイント上回っています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況では、時給制で 40 件、月給制で 38 件の獲得報告となっています。時給制では 52.9 円（38 件平均）・3.96%（6 件平均）となっています。月給制では 8,194 円（34 件平均）・4.09%（10 件平均）となっています。

### 企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の改定状況は、別表の 7 単産 66 組合（前回調査：4 月 23 日から 2 組合増）からの報告となっています。

時間額では 60 件の獲得で、新協定の単純平均額は 1,194 円（56 件）、引上げ額は報告のあった 32 件平均で 61.7 円、引上げ率は 31 件平均で 5.70%となっています。

日額では 18 件の獲得となり、新協定額は 15 件平均 9,467 円、引上げ額・率は 7 件平均で 518 円・5.55%です。

月額では 22 件の獲得で、新協定額は 19 件平均 191,674 円、引上げ額・率は 8 件平均で 6,125 円、3.42%となっています。

職種別では、日本医労連から看護師の獲得報告で、単純平均で時間額 1,491 円（9 件平均）、日額 10,907 円（6 件平均）、月額 216,839 円（9 件平均）となっています。

## 進ちよく状況調査

第6回賃上げ集計に合わせて、要求提出状況、ストライキ権の確立・実施状況などについて調査する第3回進ちよく状況調査を実施しました。5月7日現在、別表の18単産から報告が寄せられています。

調査組合（交渉単位）2320組合のうち、要求提出が確認できているのは55.8%となる1294組合です。前回調査（4月9日：1168組合・51.3%）から4.5%上昇しました。前年同期（2025年5月9日：1411組合・57.2%）と比べ1.4%下回っています。このうち867組合・67.0%が回答を引き出し、321組合・24.8%が妥結・收拾方向となっています。前年同期（回答引出し：1024組合・72.6%、妥結：456組合・32.3%）と比べ回答引出し、妥結ともに減っています。

ストライキ権は1152組合での確立が確認できており、調査中の金融労連を除く2279組合に対して50.5%となっています。これまでに205組合がのべ244回のストライキを配置し、そのうち152組合が189回のストライキを実施しています。